

2015年6月18日

報道関係者各位

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
株式会社 TSUTAYA

いい音を楽しむ。音楽と過ごす新しいライフスタイルの提案 ～好きなCDをそのままスマートフォンに取り込める「T Air」 蔦屋書店が商品開発した初めてのデジタルプロダクト 6月18日を皮切りに全国の TSUTAYA で順次展開

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO 増田宗昭、以下CCC)と、株式会社 TSUTAYA(本社:東京都渋谷区、代表取締役 増田宗昭、以下 TSUTAYA)は、蔦屋書店ブランドとして商品開発した初めてのデジタルプロダクト「T Air」を通じて、CCCが創業時より、「ライフスタイル提案の場」として全国に展開してまいりました TSUTAYA、蔦屋書店において、いい音を楽しむ、音楽と過ごす新しいライフスタイルを提案してまいります。

T Air は、PCを介することなく、音楽CDを直接スマートフォンに簡単に取り込むことができるデジタルプロダクトです。厚さわずか 16mm のコンパクト設計で、持ち運びやすく収納にも便利。まるで「1冊の本」のようなデザインは、東京・上海を拠点に活躍するプロダクトデザイナーの YOH KOMIYAMA によるものです。

スマートフォンの普及率が増加し、5人に1人がスマートフォンを使っている現在。好きな音楽CDを、そのままスマートフォンに取り込める便利さで、今まで以上に良質な音、いい音楽と共に過ごす生活シーンを提案して参ります。「T Air」は、6月18日全国の TSUTAYA/蔦屋書店 184 店舗で先行発売し、7月5日以降順次拡大して参ります。

* 発売店舗につきましては、こちらをご覧ください。 <http://top.tsite.jp/tair/>





【T Air の特長】

「デザイン」

●コンセプトは、「1冊の本」。

蔦屋書店というブランドを表現するのに最も適したコンセプトとして考えられました。

本の規格サイズにあわせることで、本棚にも収納できます。また、普段の生活になじみのある大きさなので違和感なく空間にとけ込みます。

●厚みはわずか、「16mm」。

薄さを追求したのは、バッグなどに入れて持ち運びしやすくする為です。

16mm の厚みを可能にするために、回路基板などの内部構造を時間をかけてイチから設計しました。

さらに、薄いだけでなくCD1枚(約60分)分をロスレス音源で約7分で取り込める高性能のドライブを内蔵しています。

●無駄を省いた「シンプルさ」。

機能そのものや、使いやすさの本質を追究したことで

不要で過剰な要素は省き、純粹で簡素な表情を作り出しました。

●触れたいくなる、「マットな質感」。

本体はラバー塗装で仕上げられています。手で触ると工業製品とは思えない柔らかさがあり、暖かみを感じます。また、全体がラバー塗装で覆われている為、音楽CDの出し入れや、取り込みの際に本体の滑り止めの機能を果たしています。

●シックな「ライトグレー」。

本体カラーは使う人や空間を選ばないシックなライトグレーを選択しました。

汚れが目立たないようにも配慮された色です。

「製品」

- 音楽CDをそのままスマートフォンへ
- T Air は音楽CDをいつでもどこでも、スマートフォンに簡単に取り込むことが可能。
- 音楽用CD-R/RWへの書き出しにも対応。
- ジャケット写真・楽曲情報を自動取得&歌詞表示
新旧、邦楽洋楽問わず1億8000万曲以上の楽曲情報を持つ音楽認識。技術の業界標準 Gracenote MusicID に対応。アルバム名・曲名・アーティスト名等の曲情報はもちろん、ジャケット写真も自動的に取得します。また、再生中の曲に合わせて、自動で流れる歌詞を楽しめます。
- 取り込み音質を、設定可能
iOS は、ALAC に対応。Android は、FLAC に対応。Android FLAC/iOS ALAC 、AAC320kbps、256kbps、128kbps、96kbps から取り込み音質を選択できます。

「販売価格」

- 11,800円(参考売価)



<本件お問い合わせ先>

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 社長室 広報 花井 麻里子 / 03-6800-3570

株式会社 TSUTAYA 広報 野口 聡子 / 03-6800-4764

「カルチュア・インフラ」を、つくっていくカンパニー。

CCC